



PURE/THAI 発

発行 108 号 2020年 1月 1日 発行

発行者 寛庵 泰

EXCITING/Thailand News

Relaxation/Place (くつろぎのいおり)

286/79 Moo 6 T. Sanpak warn A. Hangdong Chiang Mai Thailand 〒 50230 Mob : 081-205-0689 e-mail : h2.kanang@gmail.com

愈々迎えた 2020年(令和2年)

新年明けましておめでとうございます。いよいよ迎えた2020年(令和2年)が始まりました。ソロ目大好きタイ人！でなくても、2並びで2月2日とか、20日・22日には何かしら！ありそうな気がしますね。皆様にとって幸運の年となる事をお祈り申し上げます。(今年は子年で私は何回目かの年男(心は3回目・実は6回目)でもあります。)



雲ひとつない大快晴、ブーゲンビリアの真紅の花が咲き誇る正月元旦。ルンアルン温泉で初湯浴みを愉しんで、チェンライに向かう。

すっかり恒例となった正月休みの北タイドライブ(温泉巡りの)旅行。身も心も、大地のミネラルをたっぷり含んだ天然温泉に浸り、汚れを洗い流し、神道で云う処の禊・キリスト教で云う処の洗礼を、セルフサービス(自己研鑽)でやっているようで、心身ともに爽やかな気分になります。

「禊や洗礼はそんなものではない！」と叱咤されようと、どこ吹く風！難行・苦行・荒行は修行僧の専売特許だからそちらにお任せして、温々と滑らかな温泉水を浴びながら♪チョチョンのパッパ！手足伸ばせば命も延びるチョンパ♪で、形式主義に囚われない。

要は、『一年の計は元旦にあり』という事で、身も心も爽快な状態にして(内的環境を整えて)有象無象のひしめく外的環境に、対処するための計を立てなければならないという事です。『一年の計』は、第四章に掲載するものとして、有象無象がどの程度徘徊しているのかという動画を先ずはご覧下さい。(この動画製作者は、激しい妨害と戦いながら、頑張っています)

<https://www.youtube.com/watch?v=M2lkZK6RJRO>

ほのかな世界(不適切な議員)

<https://www.youtube.com/watch?v=8WR6TCn1u7E>

ほのかな世界(K国イラン7兆返済問題)



ファーン・室外温泉



17年7月秋葉原の都議選最終日演説で「安倍ヤメロ」コールに業を煮やした首相が放った「あんな人たち…」も、今は口を噤んでいる。今こそ倍の音量で「習近平国賓来日反対！国賓招待する安倍ヤメロ！」と、叫んでもらいたいものだ。読者諸兄が、今の日本にどのくらいの危機感をお持ちなのかは計り知れないが、アベノミクスによる経済成長はとくに破綻しているし、公約に挙げた憲法改正も、拉致被害者も一人も救出できていないし、北方領土も頓挫したまま。

https://www.youtube.com/watch?v=Av6QTQFD_uU 日本経済ゼロ成長ー1

私がアベノミクスをアベコベノミックスと評して5年以上になると思うが、評した通り、増税はするは、移民は入れるは、経済成長の芽はことごとく潰すはで、政・財・官の思惑通り、ピエロに成り下がってしまった。その結果、世界史上最悪・最大のジェノサイドを指揮している習近平を国賓招待せざるを得ない状況に至っている。

これを阻止できるのは国民の声でしかない。目標は1,000万人だが、取り敢えず、100万人の署名を呼びかけるフォームがあるので、以下の文書でお願いしたい。

<https://kunimorishu.jp/signature.html>

署名登録フォーム

日本語(人)は 大丈夫？

前号で、日本の間違った英語教育に関する話をしました。教育と教習(トレーニング)の履き違いが、悲惨な結果(中/高6年間もやって会話できない)をもたらしている事で証明されているとしました。外国人が、日本語を勉強する目的は、①聞いて分かり、話せるようにしたい、②読み書きしたい、③日本語をより深く理解したいようです。

漫画やアニメ・日本人とのふれあい・日本文化に魅せられて等 様々なきっかけのもと積極的な能動的に始めているようです。日本人の外国語教育に関しては、必須ではなく、選択科目とすべきだというのが私の見解です。どうしても、英語を必須科目にしたいなら、会話から始めるのが王道です。これは教育ではなく、教習の範疇ですから、反復訓練を中学3年間会話中心でやれば、誰でも日常会話程度はマスターできるでしょう。それ以上は、学習者の興味・関心度合いに応じて選択科目として学習すればいいものだと考えます。

何故ならば、外国語は英語に限ったものではないから、取り敢えず外国語のベースとしての英会話が出来ようになれば、次のステップが容易に選択できると考えるからです。そういう教習を受けて来なかった日本人の殆どが、英語が話せなくて当然なのです。タイの小中学校(特に私立学校)では、会話中心に英語教育が盛んで、殆どの子供たちは英会話をモノにしています。母国語のタイ語は当たり前として、その他の選択外国語として中国語や日本語に興味を持って勉強しています。バイリンガルが当たり前の社会になって来ている。



民俗学者の柳田國男が云ったとされる「国語教育の目的は、よき社会人をつくるにあり」は、よき社会人になるためには、しっかり国語を勉強しなさい。ということで読み書きは勿論、深掘りすれば読解力・表現力の幅を広げ、人格を形成し人間性まで高めるものでなければならぬ、という意味が込められているように思います。

日本人なら、誰でもが日本語を喋り、読み書きもできるから、外国人に日本語を教えられるかということ、意外と簡単ではない。日本語が如何に難しい言語であるかは、日本語検定試験を受けてみれば分かる。(私は受けていないが、以下に例題)

<https://www.nihongokentei.jp/check/> 日本語検定(日本人向け)

<https://www.ilpt.jp/samples/forlearners.htm> 日本語検定(外国人向け)

https://www.youtube.com/watch?v=pYJduGJ_AGM 日本語検定N1(動画)

日本人なら、喋れて、読めて、書けるんだから80%以上出来て当然だとして、何級に合格？更に、日本語教師を目指してその検定試験にチャレンジするなら、以下の問題と動画をご覧ください。「イヤー！とてもじゃないが難しくてダメだ！」と、お手上げ状態になるでしょう。

http://www.jees.or.jp/ilct/pdf/H28_example_test.pdf 日本語教師検定試験

<https://www.youtube.com/watch?v=8jW7YAcwbl0> 日本語教育能力検定試験について

今の日本人の危機感の無さは、日本語能力の低下にもあるような気がする。ビジネス文書を書くにしても、主語が抜けていたり、5W1Hが不明瞭だったりして、円滑なビジネスの妨げになっているケースをよく見かける。新聞・雑誌のガセネタ記事、嘘・捏造報道に踊らされるのも、人の良さを乗り越えた能力低下の表れ(上記試験の不合格者)と理解すれば分かり易い。



政・官・財が結束して戦後復興を果たしたが、バブル崩壊後は、結託して世を乱し、マスメディアが扇動の役を果たし、国民を窮地にまで追い込んで来た。その裏には策謀を促す欲望の罟が仕掛けられている事も明らかになって来た。

『衣食足りて礼節を知る』は、中国の古典『管子・牧民』から取り上げられた諺だが、元祖の中国の現代は、衣食足りても切が無いほど、もっと欲しい、もっと欲しいで、礼節も、法もスルーして無礼・無法が罷り通り、暴行・虐殺・侵略し放題、衣食さえ足りなくて、礼節処ではない農奴社会があるのも現実でもある。

こんな乱れた世の中に居ればこそ、日本人特有の文化的独創性・創造性に期待値は高まるのではないだろうか。物理学者も、数学者も、その他の科学者も国際学会で発表する言語は英語でも、日常的には日本語で思考している。文化の源。

<https://www.youtube.com/watch?v=XESUBtjH4Qo&t=:> 大東亜戦争の仕掛人達

今月のお薦め本

敗戦からの復興は果たせたものの、未だに米国の従属国下にある日本が『あるべき姿の日本』を取り戻すには、再度復興努力を積み重ねなければならない。復興華やかかなりし頃(日本が輝いていた頃)の唄を聞き、思い出し、元気を取り戻すことによって、忌まわしいマインドコントロールから脱皮しよう。

<https://www.youtube.com/watch?v=I3JDM4S7tDs>

ザ・ピーナッツ

<https://www.youtube.com/watch?v=r-jpeKTD4i8>

藤 圭子



何はなくとも「世の中銭や…」

と囁く、金満主義者やカネの亡者ほど貧しい人間はいない。喰うに事欠き、欲しい物も買えない、住む家もなく、着るものもないほど貧乏だったら、清貧処か『貧すれば鈍する』で精神状態まで貧しくなってしまう。益々、格差(経済)社会が拡がり、金権・利権・既得権・政権を握った者の暴走が、『あるべき姿の日本』を崩壊させていく。

悪名高い団塊の世代(私の世代)は、一様に年金受給者になっている。個々には受給額の高い低いはあるけども、支払えないほどの借金を抱えていなければ、何とか生活できている。しかし今、子育て世代で頑張っている団塊二世世代(40代)が高齢者になる頃には、年金だけで生活していくことはほぼ不可能だ。(故に2000万円の預金が必要とまで云われている)経済成長阻止政策を20年も続けていて、GDPが20年で1%しか成長していない責任は政・官共に取らない。「デフレだから…」と云って、見当違いの『緊縮政策・PB目標＝インフレ対策』を堅持し、デフレ脱却のための大型財政出動による景気浮揚策をやろうともしない。

子育て世代の年収が減少し、増税が拍車をかけて、どうして2,000万円もの預貯金が出るか?という話だ。それ故に、個人レベルで本気で所得倍増計画を実施せざるを得ないだろう。



年金が破綻するという暴論もあるが、年金は破綻しない。姑息な政府は支給年額を上げたり年金支給額を減額したり、『高齢者福祉充実のため』と称し増税したりして『場当たり政策』で国民を騙し、搾取することに専念しているからだ。GDPの倍増計画を実施(財政出動を長期計画＝10力年計画)する事で解決する。(私の年金・所得・売上3倍増計画は、此处に端を発している。)

足腰の弱った高齢者が『動きが取れなくなってしまう』のは、致し方のない事だが、貧すれば鈍するで、『動きが取れなくなってしまう』のは、老若男女を問わず如何ともし難い重大事だ。現在の延長線上に見えているものは、底知れぬ千尋の谷でしかない。となれば…何もせずに、今のまま『皆で落ちれば怖くない』とするか?何とかして、這い上がる努力をして見るか!の二者択一しかないだろう。

ゴマカシ政府・官僚は、働き方改革と称して、『ホワイトカラー・エグゼンプション』と云う米国の労働概念を持込、頭脳労働をする管理職には残業代を支払わなくていい事にしようとしたが、大手企業の労働者から反発に遭い(年収900万円以上を対象としたため)法制化できず、次に年収1,075万円に引き上げて、『高度プロフェッショナル制度』を閣議決定し、19年度から実施という事になったが、これにも『公平な評価制度』という壁が立ち上がり、どのくらいの企業で導入されたかは未定だ。

中小零細企業経営者・個人事業主などは、月・月・火・水・木・金・金／四六時中労働時間で、こんな七面倒くさい制度など、クソ食らえ「好きなように遣ったら…」で、必死に働いている。がさばかりが肥大し切って、経営者までサラリーマン化し、大企業病が蔓延している会社では働かないおじさんが巢食っているのも実態だ。(以下の動画に心当たりは大いにあるでしょう)
<https://www.youtube.com/watch?v=D-3tBoXKylg> 働かないおじさん



高度成長経済下(インフレ時代)に於いては、ほんの僅かしか居なかったおじさん達が、今ではその比率が多いのではないかと想像する。働かない高給取りを早期退職してもらいたくて、早期退職者を募れば有能な人材から順に辞めていき働かないおじさんは、しっかりと居座りを決め込むというジレンマに陥っている。

笑止千万で、働かないおじさんを飼っている大会社は、そもそも経営者が働いていない証拠でもある。切羽詰った策として出て来た『早期退職者募集』の会社の経営能力は、限りなく0に近い。働かないおじさんの給与をカットして、下働きをしている社員に回せば、+に転じる。これこそが切羽詰った策で、それが出来ない経営者は、自ら早期退職をすべきだ。

日本の企業は、昔から株主のための企業ではなかったはずだ。それが外資に侵食され始めた頃から、株主資本主義がまかり通るようになって来て、外国人経営者まで導入しては軒を貸して母屋を取られても文句も言えない。外国資本や外国人経営者が悪いのではない。奴等は、単純に自分の金儲けのためだけに投資し、経営権を行使しているだけだからで、それを導入したバカな日本人経営者(働かないおじさん)が元凶だといえるだろう。

政治ごっこ遊びをやっている政治屋も、此处に来て綻びが見え始めている。口先・能書きで自称保守を唱えていても、高々300万円のはした金で尻尾を掴まれ、疑獄にまで発展しかねない(秋元議員逮捕)事件が12月25日に発覚した。中国系カジノの誘致関連だが、刺したのは米国の情報機関であることは想像に難くない。「世の中銭や」の泥仕合が米中戦争であり、日中の異常接近に楔を入れるのも利権がらみだから、今年も銭ゲバの掴み合いになりそうだ。



一年の計は

元旦にあり。で、去年ピュアタイムマッサージ店・ステイルームを閉店する前から、次の事業構想を練って来たものを具体的に進める年にしようというのが今年の目標です。『七人の侍プロジェクト』の創立メンバーを募り、稼働開始まで持って行こうというのが目標で、『先んずれば人を制す』という気概とリーダーシップを持った人で構成します。

寄らば大樹の陰、乳母日傘で来た人には、かなりきついかも知れませんが、必死の覚悟と、気概を持って、自分の可能性にチャレンジしてみようという人は、メンバーに参加して下さい。年齢・性別は問いませんから、誰でも応募できます。まずは自己目標・次にグループ目標・更には全体目標を達成しようとする事業集団ですから、個々には独立事業主としての自覚が必要です。その上に立って、グループ内での相互扶助が機能して来ます。(自己目標達成のために、働かないおじさんを遣っている暇はありません)



新家族：ラッキー

チェンマイ産『100%生ローヤルゼリー』と『ラムヤイハチミツ』の物販から始めます。この2つの商品は、希少価値が高く、貴重な健康食品であり収益性・リピート率の高い商品だからです。(効果・成分・など商品知識に関しては資料をご請求下さい)

『100%生ローヤルゼリー』
山田養蜂場の同等商品との比較販売価格 リピーター価格
山田養蜂場 100g (税・送料込) 9,439円 仕入れ価格
Pure/Thai 100g (税・送料込) 8,900円 8,000円 3,630円 (税・送料別)

現地最大手の養蜂業者から直輸入のため、山田養蜂場より安く、粗利も50%を確保できる訳です。(本当に、同等の商品か？効果は？ご自身でお試し下さい)

年金・所得・売上3倍増計画を、この商品を持って実現する。明確な目的を持ってスタートする訳です。具体的には10万円/月の年金受給者なら+20万円/月が目標です。月収20万円の給与所得者なら、+40万円/月であるし、月商100万円の事業者なら+200万円/月の売上が目標だと言う事です。(故・池田勇人首相の所得倍増計画の期限は10年でした)各々の目標を10年間で達成すれば良しとします。(一人・二人では挫折しても、七人揃えば百人力！)



今まで手がけた事の無い本商品が、果たして売れるか？売れないか？これが最大の疑問であり、関心であり、心配でもありましょう。取り越し苦労の心配事を払拭する方法は、『実体験』『実体感』しかない！というのが、私の現場主義に基づいた結論です。



『七人の侍プロジェクト』の最終着地点は、今から30年後、50年後の『くつろぎのいおり』完成に置いていますから、単なる物販に終始しようというものではありません。逆の云い方をすれば、コツコツと、単なる物販で苦労しながら実績を積んで来なかった人には、ビジョンも描けないし、実現も出来ないでしょう。(疑問・質問・不安・心配事など何でも結構です。LAINEでお気軽に、お知らせ、ご相談下さい。)

話を前に戻して、実体験・実体感をするための機会が『チェンマイ・コンファランス』です。七人揃って実施できれば一番良いのですが、個々の都合を調整することは困難でしょうから、一人二人からでも始めたいと思っています。七人揃った段階で事業をスタートさせます。

今年は子年で、私は何回目かの年男だと申し上げましたが、ネズミの天敵ですが、私は無類の猫好きでして、知人宅で生まれた猫の貰い手がないと言う事で雄一匹引き受けることになりました。(上記写真)名前はラッキーという事にして、幸運をもたらしてくれる猫に育てられれば最高です。今は、居るだけでも癒し効果抜群です。



先日、知人の実家が養鶏場をやっていると聞いて、メーテン(チェンマイ市内から北へ60Km)まで行って見て来ました。知人のご両親が運営されていて、近所の方がお手伝いをしている規模の養鶏場でしたが、それでも、9,000羽の鶏が毎日同数くらいの卵を産み、出荷されているとの事でした。直系2m近くもあろうかという換気扇が、養鶏場内に2基取り付けられているため、鶏糞の臭いは差ほどでもなかったことに驚きました。鳥インフルエンザ防止のための衛生管理もしっかりされているようで、感心しきりでした。(ご両親には大変歓迎され、いい勉強をさせていただきました。)知人(彼)は、長男ですが、養鶏よりも造形の方に関心が高く(大学もその方面)家業を継ぐかどうか迷っています。



今年の正月映画は、『男はつらいよ お帰り 寅さん』という事で、50作目になるという。正月には『寅さんを観る』が定番にもなっていた時代もありました。2本目の白黒映画は、何年頃の作品か分かりませんが、国道246号線の昔の風景がなつかしいですね。

<https://www.youtube.com/watch?v=-dL5OHWSW8w>
https://www.youtube.com/watch?v=FGzAh_M9WVY
<https://www.youtube.com/watch?v=dP2YcuK0IGc>

新作予告編
泣いてたまるか
らくだ